



図書だより

令和2年 **7月** その3
富岡市立黒岩小学校

なつやす 夏休みがはじまるよ！

あしたから夏休み！コロナ対策が
必要な毎日ですが、貴重な時間を大切に
過ごしてくださいね。学校での生活
リズムをくずさないように、規則正しい生活を送りましょう。

そして、一日15分でもいいので、毎日
「読書」の時間をつくりましょう。前号
でお知らせしたとおり、読書感想文を
書いてみましょう。高学年の人たちは、長いお話に挑戦するいい機会です。本の世界でた
さんの冒険や体験をしてみてくださいね。

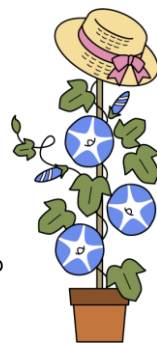
ひまわり
ひまわりの中にひまわりがあつて
またその中にひまわりがある
じつとみつめていると
いくつもいくつもひまわり
ひまわりとぼく
ぼくとひまわり
ひまわりはぼくをみつめている
ぼくもひまわりをみつめている
ひまわりはゆれる
ぼくもゆれる
ひまわりの中のぼく
ぼくの中のひまわり
どっちもゆれている
どっちも光っている

藤田 圭雄



「読書の達人」あらわる！

ブックスタンプラリーのリストの本12さつを読み終えると、学校と市立
図書館から「読書の達人」とみとめてもらえます。6月から始めたのに、もう達人となっ
た子がいます！とてもうれしいです。



2年生；治田 彩花さん・佐藤 颯汰くん・中島 月弥くん
佐藤 千尋くん・酒井 周音さん
5年生；矢野 創一朗くん・小林 柚月さん


夏休み明けには、もっとふえますね。

市立図書館にもスタンプラリーの本は用意されていて、借りられます。(しかも、今は一度に
10さつまで借りられるんですよ！)スタンプラリーの台紙を持っていけば、スタンプを押して
もらえます。ぜひ市立図書館にも行ってくださいね。


今年は、読書の達人となった人たちに、さらに新たなイベントに挑戦してもらおうと思っ
ています。くわしくはあとでお知らせします。お楽しみに！



夏休みにおすすめの本 **すべて、市立図書館にあります**



はじめてのキャンプ
林 明子 福音館書店
なほちゃんは、大きい子にまじってキャンプに行きたいと言いました・・・だいじょうぶかな？




ザリガニさいぼん
阿部 夏丸 作 村上康成 絵 講談社
へいわなドーナツいけにおきただいじけん。ナマズじいさんに大けがをさせたのは、ザリガニなの？

妖怪一家九十九さん
富安陽子 作 山村浩二 絵 理論社
お父さんはヌラリヒョン、お母さんは、ろくろっ首、子どもたちは、サトリにアマノジャクに一つ目小僧。最も大切なルールは、「ご近所さんを食べないこと」。




旅のはじまり(黒ねこサンゴロウ1)
竹下 文子 作 鈴木まもる 絵 偕成社
ひとり旅の好きなケンはなぞの宝をさがすサンゴロウという名の黒い猫に出会った。いっしょに、失われたうみねこ族の宝を見つけることになったケン。宝は見つかるのか？





霧のむこうのふしぎな町
柏葉 幸子作 村上康成 絵 講談社
水玉もようのかさの案内で、霧の谷にやってきたリナがすごした ふしぎな夏休みの物語。「千と千尋の物語」の元となるお話です。



奮闘するたすく
みはら三桃 作 講談社
「行きたくない」としぶるおじいちゃんをなだめすかして、佑はデイサービス(通所介護)に連れていくことになった。佑はお年寄りと接しながら、介護される人と介護する人、それぞれの気持ちに気づいていく・・・。

今年は戦後75年。知ってほしい、かつてあった戦争のことを。



せかいでいちばんつよい国
デビッド・マッキー文 光村教育図書
せかいじゅうのひとをしあわせにするためにせかいじゅうをせいふくした、ある大きな国のだいとうりょうのおはなし。



火垂るの墓
野坂昭如 文 ポプラ社
第二次大戦下、二人きりになってしまった兄妹の生命と愛・ジブリ映画の原作です。



白旗の少女
比嘉 富子 文 講談社
太平洋戦争末期の沖縄。逃亡の途中、兄弟たちとはぐれたわずか7歳の少女が、たった一人で戦場をさまようことに。ドラマ化もされた、実話です。



ヒロシマ消えたかぞく
指田 和 文 鈴木六郎 写真 ポプラ社
お父さんは、カメラが趣味。たくさんの家族写真を撮りためていました。あの日・1945年8月6日。今年の課題図書です。